

# 平成29年度第3回釧路市地域公共交通活性化協議会

## 次 第

日時：平成30年2月27日（火）13：30～

場所：アクア・ベール 2階 高砂の間

### 1 開 会

### 2 議 事

（1）地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査報告書について 資料1

（2）平成30年度事業計画（案）について 資料2

（3）平成30年度収支予算（案）について 資料3

（4）高齢者向けに求められる公共交通の調査について（主催：北海道運輸局）

### 3 その他

### 4 閉 会

## 釧路市地域公共交通活性化協議会構成員名簿

【平成30年2月27日現在】

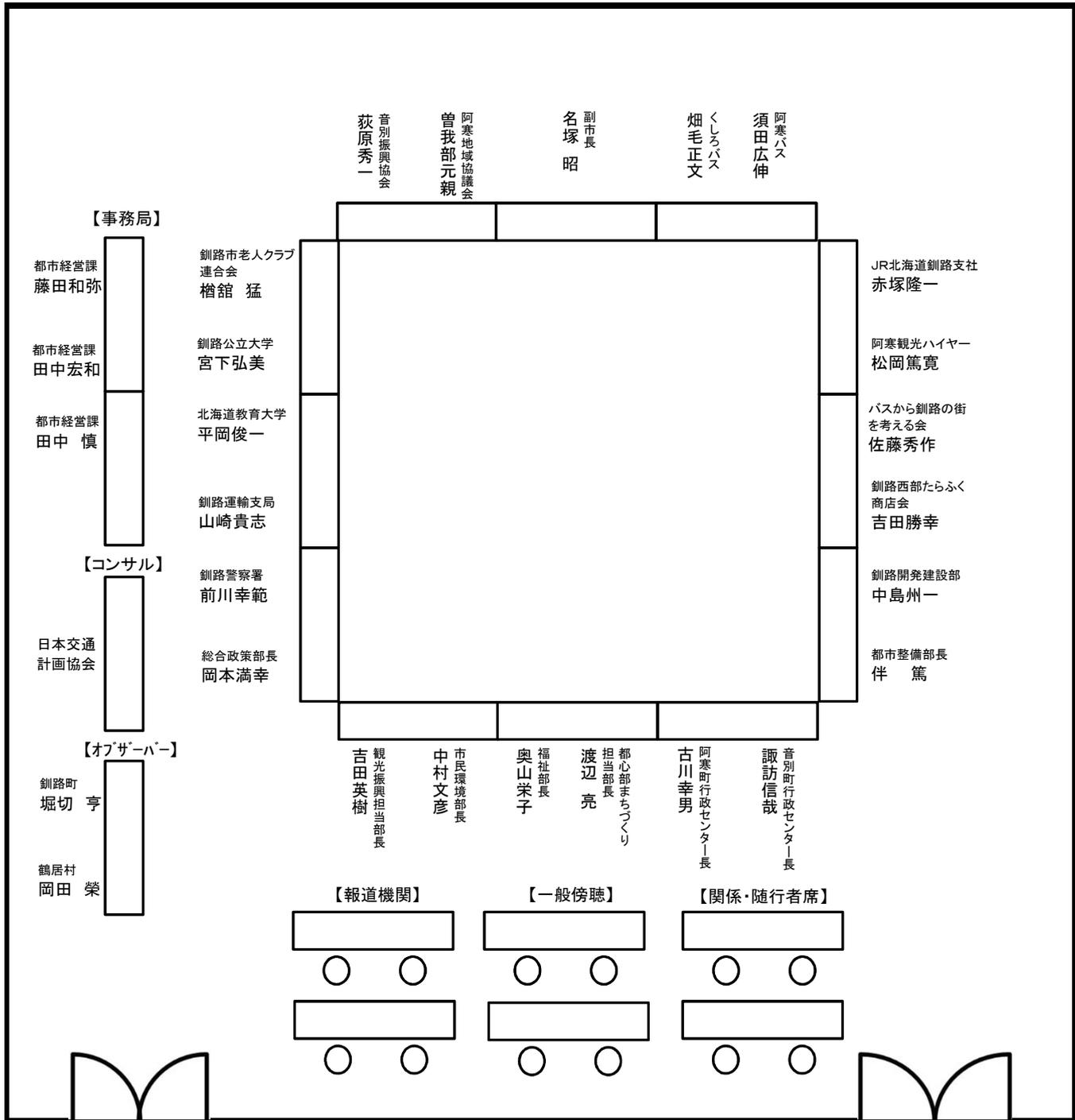
区 分	所 属	職 名	氏 名	協議会役職	出 欠
釧路市	釧路市	副市長	名塚 昭	会 長	
	釧路市総合政策部	部長	岡本 満幸	委員	
	釧路市総合政策部	都心部まちづくり担当部長	渡辺 亮	委員	
	釧路市市民環境部	部長	中村 文彦	委員	代理出席 次長 前田 千加子
	釧路市産業振興部	部長	秋里 喜久治	委員	欠 席
	釧路市産業振興部	観光振興担当部長	吉田 英樹	委員	代理出席 観光振興監 菅野 隆博
	釧路市福祉部	部長	奥山 栄子	委員	
	釧路市阿寒町行政センター	センター長	古川 幸男	委員	
	釧路市音別町行政センター	センター長	諏訪 信哉	委員	
公共交通事業者	くしろバス（株）	企画総括	畑毛 正文	委員	
	阿寒バス（株）	営業本部次長	須田 広伸	委員	
	北海道旅客鉄道（株）釧路支社	次長（企画）	赤塚 隆一	委員	代理出席 企画グループ主席 萩原 透
	釧根地区ハイヤー協会	事務局長	石田 静	委員	2/8着任 欠 席
	（有）阿寒観光ハイヤー	取締役	松岡 篤寛	委員	
道路管理者	釧路開発建設部	次長（河川道路担当）	中島 州一	委員	代理出席 道路事務所長 武藤 秀樹
	釧路建設管理部	事業室長	滝田 哲也	委員	欠 席
	釧路市都市整備部	部長	伴 篤	委員	
公安委員会	釧路警察署	交通官	前川 幸範	委員	
地域公共交通の利用者	釧路市連合町内会	会長	西村 毅	委員	欠 席
	釧路市老人クラブ連合会	会長	樽館 猛	委員	代理出席 事務局長 森本 庄吉
	釧路地域協議会		平間 育子	委員	欠 席
	阿寒地域協議会		曾我部 元親	委員	
	音別振興協会	会長	萩原 秀一	委員	
	釧路西部たらふく商店会	事務局長	吉田 勝幸	委員	
	バスから釧路の街を考える会	事務局長	佐藤 秀作	委員	
学識経験者	北海道大学大学院	准教授	岸 邦宏	副会長	欠 席
	北海道教育大学釧路校	准教授	平岡 俊一	委員	
	釧路公立大学	教授	宮下 弘美	委員	
その他市長が必要と認める者	北海道運輸局釧路運輸支局	主席運輸企画専門官 （総務企画担当）	山崎 貴志	委員	
	北海道運輸局釧路運輸支局	主席運輸企画専門官 （輸送・監査担当）	渋谷 武則	委員	欠 席
	釧路総合振興局	地域政策課長	村木 大介	委員	欠 席
	釧路商工会議所	専務理事	川村 修一	委員	欠 席
事務局	釧路市総合政策部都市経営課	政策推進主幹	藤田 和弥		
	釧路市総合政策部都市経営課企画担当	主査	田中 宏和		
	釧路市総合政策部都市経営課企画担当	主査	田中 慎		

・オブザーバー

	所 属	職 名	氏 名	出 欠
釧路町	企画財政部まちづくり推進課	課長	堀切 亨	代理出席 主幹 大河原 教行
白糠町	保健福祉部町民サービス課	課長	池田 浩樹	欠 席
鶴居村	住民生活課	課長	岡田 榮	代理出席 課長補佐 川端 崇雄

平成29年度第3回釧路市地域公共交通活性化協議会

日時:平成30年2月27日 13:30  
 場所:アクア・ベール 2階 高砂の間



## 平成30年度 釧路市地域公共交通活性化協議会 事業計画（案）

**□ 地域公共交通再編実施計画の策定に向けた検討・協議**

平成29年6月に策定した「地域公共交通網形成計画（以下、網形成計画という。）」を実現するための実施計画として、平成30年度に「地域公共交通再編実施計画（以下、再編実施計画という。）」を策定するにあたり、必要な検討・協議を行います。

**(1) 地域公共交通再編実施計画策定検討業務委託について**

再編実施計画の策定に向けては、網形成計画及び平成29年度に作成した「釧路市地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査業務報告書」を踏まえ、住民の意向等を十分確認、分析した上、国の規定事項を網羅した具体的な運行計画を検討することが必要です。

そのため、地域公共交通に関する専門的知識を有し、調査・分析や計画検討に精通しているコンサルタント会社に再編実施計画策定業務を委託します。

なお、業務委託については主に次のことを委託します。

**① バス路線再編案の運行計画の検討****a) 運行計画**

交通事業者と調整、協議し、概ね5年を目途とした幹線系路線、支線系路線の1ケースに対し運行経路(路線の集約を含む)、運行本数、乗換拠点の停留所位置等の施設配置、乗継運賃、配車等の運行計画の検討を行います。また、現行の運行を継続する路線についても、生産効率を高める運行計画の検討を行います。

**b) 乗換拠点**

商業施設、公共施設等の配置、計画を踏まえつつ、乗換拠点の候補地を主体に、関係者と調整、協議し、バス停位置、交通動線の検討を行います。合わせて、整備や管理に関する役割分担の検討を行います。

**② 再編計画案の需要予測****a) 利用者アンケート調査**

バスの乗換えによる影響や増便等による効果を把握するため、支線系路線等の利用者を対象に、アンケート調査を実施します。アンケート調査は、調査員がバスに乗込み調査票を配布し郵送で回収します。

**b) 住民アンケート調査**

想定される幹線系路線の沿道市民を対象に、幹線系路線の利用意向を把握するために、アンケート調査を実施します。アンケート調査票の配布回収は郵送で行います。

**c) 需要予測**

上記結果を基礎データとして、幹線系路線、支線系路線のバス停間需要の予測を行います。

**③ 事業収支の予測**

運行経費は、実車走行距離を想定し、現況の運行経費単価を乗じて算定を行います。

運賃収入は、需要予測の結果に運賃を乗じて算定を行います。なお、運賃は現在の定期券、回数券、現金等の支払い状況を踏まえつつ算定を行います。また、バス事業者への補助については、再編実施計画が認定された場合も想定しつつ補助額の算定を行います。

#### ④ 待合環境の事業計画の検討

乗換拠点以外の一般バス停について、待ち合い環境に優れたバス停の事例を収集しつつ、整備方針の検討を行います。待合環境の施設・機能、待合環境整備の優先順位、整備、管理主体などの検討を行います。

#### ⑤ 地域公共交通再編実施計画案の取りまとめ

国土交通省への提出を踏まえ、再編実施計画として必要な以下の記載事項等を完備した上、計画の取りまとめを行います。

1. 事業区域
2. 事業内容、実施主体
3. 地方公共団体による支援の内容
4. 実施予定期間
5. 事業実施に必要な資金の額・調達方法
6. 事業の効果 等

### (2) 地域公共交通網形成計画及び再編実施計画の啓発活動について

平成29年度に策定した網形成計画及び平成30年度に策定予定の再編実施計画の住民啓発活動を行います。

### (3) 地域公共交通活性化協議会の開催について

再編実施計画の策定に向けて、具体的な取組等の内容を協議・議論するため、地域公共交通活性化協議会を年3～4回程度開催します。また、具体的な取組等に必要な、専門的な調査及び検討について協議・議論するため、必要に応じて地域公共交通活性化協議会専門部会を開催します。

## 平成30年度 釧路市地域公共交通活性化協議会 収支予算(案)

## 【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	金額	説明
1 負担金	1 負担金	1 負担金	5,826,400	・釧路市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	4,622,400	・地域公共交通確保維持改善事業費補助金(再編計画策定事業)
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	275,844	・前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	356	・預金利息
合 計			10,725,000	

## 【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	金額	説明
1 運営費	1 運営費	1 運営費	758,200	・委員報酬、旅費、会場使用料、事務用消耗品等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	9,966,800	・再編実施計画策定検討業務委託費、市民啓発事業費
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	
合 計			10,725,000	